

ロックロブスター ローギアードキット



取扱説明書

1. 概要

ローギアードの世界へようこそ！ジムニーJA11のノーマルギア比は非常にバランス良く設定されており2H/4Hにおいては660ccエンジンにベストマッチングしています。

タイヤサイズを大きくするのがクロカンの定番セッティングですが、タイヤ大径化はギア比全体をハイギアーにしてしまうデメリットがあります。クロカン走行時に、もう少しトルクがあったら、、、と思うのは誰でも感じている事でしょう。タイヤは小さくできないし、デフ・ファイナルギア部でギア比を下げる

とHiレンジにも影響してしまいます。インプス・ロックロブスターはHiレンジ2輪駆動時はノーマルギア比で通常快適走行！そしてLoレンジ4輪駆動時のギア比を低くすることが可能です。

2. 参考ギア比一覧

	Hiレンジ	Lowレンジ
JA71, JA11, JA12Cノーマル	1.580	2.511
ロックロブスター	1.580	4.168

3. 解説

ロックロブスター装着によりクロスカントリー走行においてLoレンジ1速は半クラッチをほぼ使用することなく素晴らしいトラクションが得られます。ターボ車の繊細なアクセルワークが可能となり段差乗り上げ性能が向上。

タイヤサイズは2サイズ大径の6.50" サイズでのクローリングが可能。

キットの中には分解組み付け説明書が同封されています。ギア単品のみですので、その他消耗品はスズキ純正部品をご使用下さい。使用ギアオイル数量は0.8Lです。別途ご用意して下さい。

4. 組付けクイックサービス

インプスでは分解組付けサービスを承っています。トランスファーの脱着はできるが、ロックロブスターの組付けまでは専用工具がないため分解組付けができない方々のためにインプスがお手伝いします。

トランスファーアッシーを当社まで送っていただければ、ロックロブスターを組み込み再配送します。

また、ベアリングなどのオーバホールなども同時に受け付けています。

詳しくはお問い合わせ下さい。

5. 注意事項

本製品の取付作業は、必ず自動車メーカー発行の整備手順要領書に従って行って下さい。作業時のジャッキアップは平坦な場所でエンジンを停止し、十分に安全を確認し車両専用工具、備品を使用し安全に作業して下さい。ジャッキ、リフト、リジトラック等は自動車メーカー指定の位置に当てて下さい。

●オプション

クスコ・ミッションギアオイルSAE75W/85 1L/¥2,520

クスコ・ミッションギアオイルSAE75W/85 18L/48,300



有限会社 インプスオート
東京都稲城市東長沼2102-11
TEL 042-370-3460
FAX 042-378-2520
<http://www.imps.co.jp>

トランスファー分解組付け手順

ユニットの分解

1. 特殊工具でフランジを固定し、ナットを緩める。

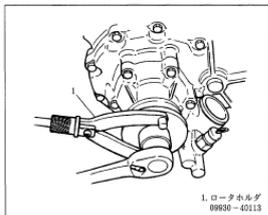


図 2 D-7-1

2. スピードメータドリブンギヤケースボルトを緩め、スピードメータドリブンギヤを抜き取る。

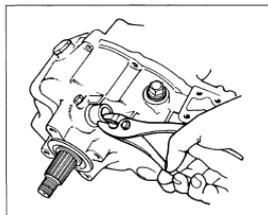


図 2 D-7-2

3. フロントケースよりインジケータライトスイッチを取り外す。

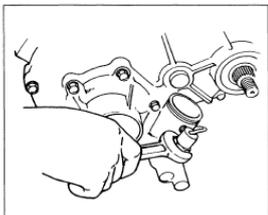


図 2 D-7-3

注意：スイッチボールをなくさないこと。このボールはインロックボールやロケーティングボールより大きい。

4. フロントケース

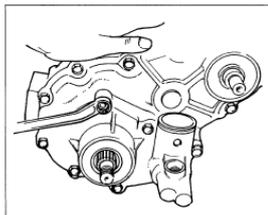


図 2 D-7-4

5. フロントケースよりプラスチックハンマでフロントシャフトをたたき出す。

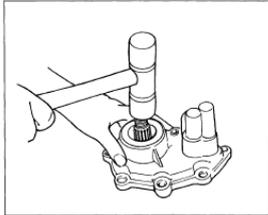


図 2 D-8-1

6. オイルシール及びサークリップを取り外した後、特殊工具でベアリングを打ち抜く。

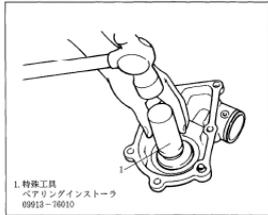


図 2 D-8-2

7. アウトプットリヤシャフトをたたき、センターケースとリヤケースを分離する。

注意：この段階ではカウンタシャフトロックプレートボルト①は緩めないこと。

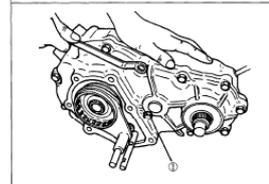
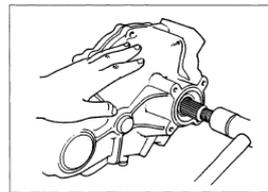


図 2 D-8-3

8. ギヤシフトロケーティングスプリングプラグ

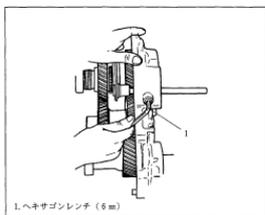


図 2 D-8-4

9. ドライブシャフトとリダクションシャフトシャフトからスプリングピンリムーバでピンを抜く。

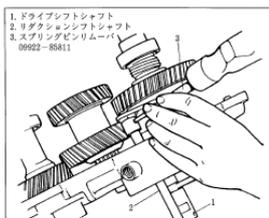


図 2 D-9-1

12. カウンタシャフトロックプレートボルトを緩め、センターケースからカウンタシャフトを引き抜く。

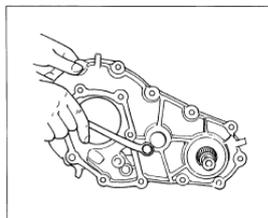


図 2 D-9-3

13. センターケースをプラスチックハンマでたたきながら、インプットシャフトをセンターケースから抜く。

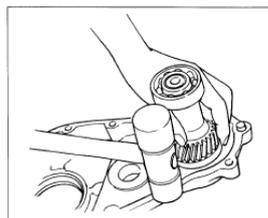


図 2 D-9-4

10. シフトフォーク、シフトシャフト

注意：シフトシャフトを抜くとき、ロケーティングボールを飛ばさないこと。

11. アウトプットリヤシャフトをセンターケースからプラスチックハンマでたたき出す。

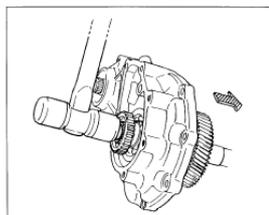


図 2 D-9-2

アウトプットリヤシャフト分解

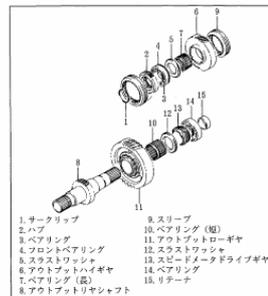


図 2 D-10-1

1. アウトプットリヤシャフトベアリングをリテーナとともに、ベアリングプーラで引き抜く。

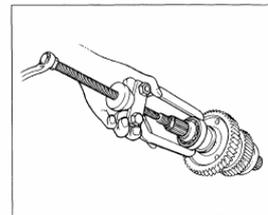


図 2 D-10-2

このとき、ベアリングがセンターケースに残った場合は、オイルシール及びサークリップを取り除いた後、ベアリングインストラー（09913-75810）で打ち抜く。

2. サークリップを外し、ベアリングブーラと特殊工具を使用して、フロントドライブクラッチハブを引き抜く。

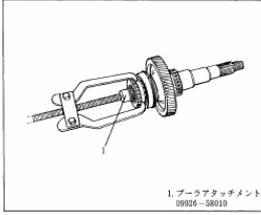


図2 D-1 0-3

3. ベアリングブーラと特殊工具を使用してフロントベアリングを引き抜く。

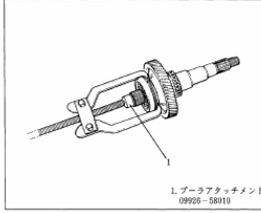


図2 D-1 0-4

組立て

組立ては分解の逆の手順で行うが、次の点に注意する。

- ・ベアリングインストローを使用して、ベアリングとハブを打ち込む。

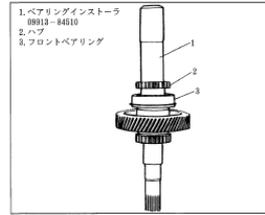


図2 D-1 1-1

- ・シャフトの溝に確実にサークリップを取り付ける。

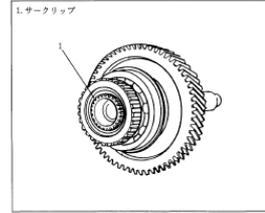


図2 D-1 1-2

- ・ベアリングインストローを使用してスピードメータドリブンギヤ、ベアリング、リテーナを打ち込む。

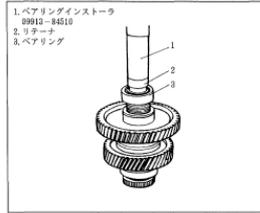


図2 D-1 1-3

点検

ギヤのサイドクリアランス

ギヤ	クリアランス (mm)	限度
アウトプットローギヤ	0.175~0.325	0.7
アウトプットハイギヤ	0.100~0.250	0.5
カウンタシャフトギヤ	0.255~0.675	1.0

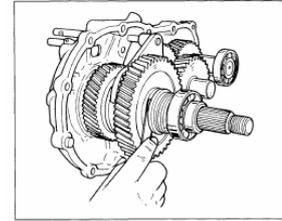


図2 D-1 2-1 アウトプットローギヤ

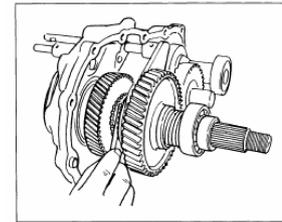


図2 D-1 2-2 アウトプットハイギヤ

ユニットの組立て

組立ては、分解の逆の手順で行うが、次の点に注意して行う。

- ・シム調整

インプットシャフト及びアウトプットリヤシャフトの軸方向(スラスト方向)のクリアランスは、下記の方法でシムを調整して行う。

インプットシャフト、アウトプットリヤシャフトのスラストクリアランス (mm) : 0.05~0.15

シムの厚さ = (A + B + 0.3) - (C + 0.06~0.15)

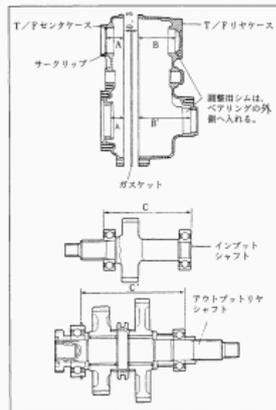


図2 D-1 3-1

A=センターケースのインプット側、ベアリングサークリップから、ケース合わせ面までの長さ。

B=リヤケースのベアリング端面から、ケース合わせ面までの長さ。

C=インプットシャフトのベアリング端面間の長さ。(ガスケットの厚さは0.3mmとする。)

尚、アウトプットも同様にしてシム調整を行う。

シムの種類 : 0, 1, 0.3, 0.5 mm

- ・カウンタスラストワッシャの両面にグリースを塗布し、リヤケースに取り付ける。

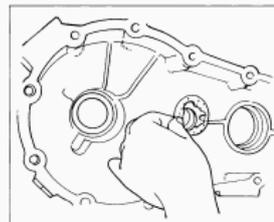


図2 D-1 3-2

- ・インプットシャフトフロントベアリングサークリップをセンターケースに取り付ける。

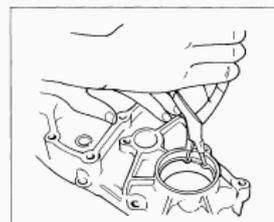


図2 D-1 3-3

- ・カウンタシャフトのOリングにグリースを塗布し、カウンタシャフトをセンターケースに差し込み、ロックプレートを確認に取り付ける。

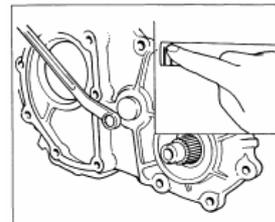


図2 D-1 4-1

- ・フロントドライブシフトシャフトとリダクションシフトシャフトをセンターケースに取り付けるときは、ボール、スプリングを忘れないこと。

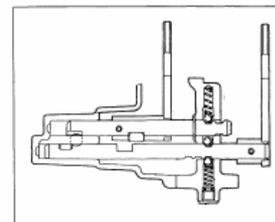


図2 D-1 4-2

- ・センターケースにリヤケースを取り付けるときは、ロックピン(2ヶ所)を忘れないこと。

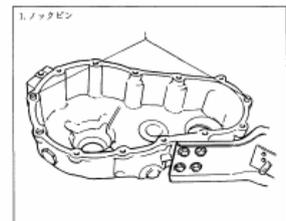


図2 D-1 4-3

- ・アウトプットフロントシャフトリヤベアリングにグリースを塗布すること。

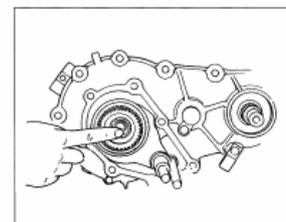


図2 D-1 4-4

・ベアリングインストーラを使用して、アウトプットフロントシャフトを圧入する。

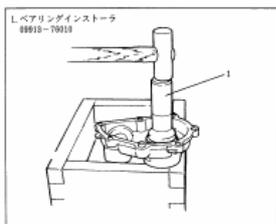


図2D-15-1

・4WDスイッチを取り付けるときは、ボールを忘れないこと。
また、リードハーネスを確実にクランプすること。

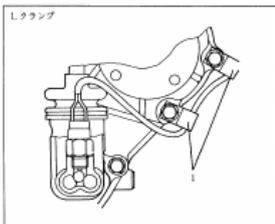


図2D-15-3

・フロントケースにロックピン（2ヶ所）を取り付けること。

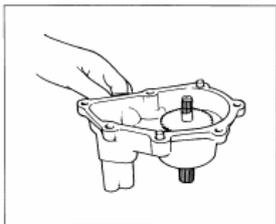


図2D-15-2

特殊工具一覧

			
09913-76010 ベアリングインストーラ	09913-84510 ベアリングインストーラ	09930-48110 ロータホルダ	09915-82200 ベアリングプッシュ アタッチメント

MEMO

有限会社 インプスオート
東京都稲城市東長沼2102-11
TEL 042-370-3460
FAX 042-378-2520
<http://www.imps.co.jp>